

親世帯又は子世帯と同居するために住宅を新築若しくは購入した際に、申請者となる所有名義人に対し、所有権保存、又は所有権移転登記費用について10万円を限度に助成するものです。

旧住所	申請件数			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
全体	46件	58件	109件	213件
市外	16件(35%)	22件(38%)	47件(43%)	85件(40%)
市内	30件(65%)	36件(62%)	62件(57%)	128件(60%)

### 3. 消防救急デジタル無線機器整備について

(質問) 平成29年2月2日、公正取引委員会は、消防救急デジタル無線に係る入札で談合を繰り返したとして、無線機器製造業販売業者5社に対し、独占禁止法違反で排除措置命令や課徴金納付命令を行いました。このたび、県が契約を締結した日本電気株式会社に対する当該命令が確定したことから、県では、同社に対して当該契約の特約に基づき賠償金の請求を行ったとあります。これはどういうことか伺います。

(回答) 消防救急無線のデジタル化につきましては、千葉県防災行政無線デジタル化に合わせ、千葉県と県下全消防本部が平成22年度から平成24年度に亘り、共同で整備したものであります。千葉県及び県下全消防本部共同で整備したものは、無線基地局の整備で、本市が単独で整備したものは、消防車両や消防隊員が携行する無線移動局であります。この契約相手に対しまして、平成29年2月2日に公正取引委員会から独占禁止法第3条、不当な取引制限の禁止の規定に違反する行為を行ったとして、排除措置命令が出されました。これに伴い、千葉県及び本市の契約書に基づき、それぞれ賠償金を請求し、すでに支払いを受けているものです。なお、整備事業では国の補助金や各種の地方債等を財源として活用していたことから、今後、返還額が確定次第対応して参ります。



### 4. 選挙、投票率の向上に向けた取り組みについて

(質問) 選挙人の利便性の向上を図るために、投票区の区分変更も一案と考えますが、選挙管理委員会の見解を伺います。

(回答) 投票区は必要に応じて見直すべきと考えており現在も寄せられた御意見等を集約して実現可能な整理案を検討しております。

(質問) 私の地元である鷺沼地区は、国道14号線で一部南北に分断されております。そのため南側の地域の方は、交通量の多い国道を渡って投票所である鷺沼小学校に足を運んでいます。はっきり言って不便ですし、危険です。袖ヶ浦東小学校に変更できないのかとの要望も受けています。現行の選挙人の導線を考慮して再考していただければと思います。選挙管理委員会の見解を伺います。

(回答) 鷺沼地区につきましても、選挙管理委員会では、投票区の変更は選挙人の動向を大きく左右する案件であることを念頭に置きながら、要望の多い地区の実情を検証し、当該地区の選挙人が投票しやすくなるよう前向きに取り組んでまいります。

### 5. 学校の設備環境について

(質問) 小中学校のトイレの改修状況について

(回答) 現在の小中学校校舎のトイレ改修の進捗状況といたしましては、平成28年度末現在、51.4%の整備率となっております。平成29年度は、袖ヶ浦西小学校、東習志野小学校、屋敷小学校、第一中学校、第四中学校のトイレ改修を実施しており年度末で61.5%を見込んでおります。今後も、引き続き、校舎及び屋内運動場の計画的なトイレ改修に努めてまいります。

## 習志野市議会議員 相原かずゆき

# 第26号 議会報告

発行日：平成30年2月1日 討議資料

平成29年 習志野市議会 第三回定例会(9月議会) 平成29年8月25日から平成29年9月29日まで開かれました。私の一般質問は、9月14日に行いました。主な内容は、チラシに掲載します。

平成29年10月10日から平成28年度 一般会計決算委員会(4日間)及び特別会計決算特別委員会(2日間)が開かれました。

平成29年 習志野市議会 第四回定例会(12月議会) 平成29年11月20日から平成29年12月22日まで開かれました。私の一般質問は、12月8日に行いました。主な内容は、チラシに掲載します。

詳細は、習志野市ホームページ内(市議会 議会中継)動画配信等をご覧ください。尚、習志野市議会 政務活動費(収支報告書・出納簿・領収書等)も掲載されています。



※このチラシ作成において政務活動費は、一切使用しておりません。

### 平成29年 習志野市議会 第三回定例会(9月議会) 谷津干潟の水路の再整備を政府に求める意見書を提案し市議会全員賛成で採択されました。

#### 提案要旨

近年、谷津干潟にアオサの広範囲に繁茂をするが、夏季の高温により枯死し、腐敗することで、悪臭が発生し、近隣住民に大きな影響を及ぼしている。このアオサの繁茂の要因として、干潟の海水の出入りが貝類及び土砂が堆積し、干潟の潮の満ち引きを妨げられていることが挙げられる。しかし、水路の側壁が経年劣化や塩害により、腐食・損傷が激しく、堆積物を除去することで水路の側壁が崩壊するおそれがあることから、実施できない状況にある。また、崩壊により、上部に存する通路や道路にも大きな影響を及ぼす危険性も懸念される。よって、本市議会は政府に対し、早期に関係機関と協議し、水路の再整備を実施するよう強く求めるものである。



**安全対策の充実**

鷺沼小学校周辺の横断歩道白線の再塗装や柵道路のフェンス整備や鷺沼夏祭り会場となる鷺沼3丁目児童公園の利用者にやさしい公園出入口の改良など様々な要望を叶えていただいております。

**■所属会派** 輝く習志野をつくる会  
**■所属委員会** 都市環境常任委員会(委員長)  
**■所属審議会** 習志野市青少年問題協議会 習志野市いじめ問題対策連絡協議会 長期計画審議会  
**■その他** 議会改革検討協議会が設置され、委員長となりました。  
 ※私は議会基本条例等分科会に所属し分科会長として「市議会の見える化」を促進します。もう一つの分科会は、議会ICT化等分科会が設立されペーパーレス化を推進するものです。

プロフィール  
 ●昭和46年10月 誕生 ●習志野市立鷺沼保育 ●習志野市立鷺沼小学校 ●習志野市立第三中学校  
 ●千葉県立船橋古和釜高等学校 ●東洋大学 経営学部 経営学科 卒業 ●平成22年10月印刷会社 退職  
 ●平成23年4月習志野市議会議員(初当選) ●平成27年4月習志野市議会議員(2期目当選)  
 スポーツ・趣味  
 ●剣道 ●バスケットボール ●書道 ●映画鑑賞  
 所属団体  
 ●習志野市消防団 第三分団 ●習志野市青少年相談員連絡協議会

習志野市議会議員 相原和幸 連絡先 〒275-0014 習志野市鷺沼1-11-14 自宅Fax: 047-453-2918  
 携帯電話: 090-2478-7979 e-mail: aihara1002@outlook.jp ホームページ http://aihara1002.com/



平成29年 第三回  
習志野市議会 一般質問(抜粋)

## 1. 平和行政について

( 質 問 )  
より多くの市民が平和活動に関心を持ってもらい、平和への一步を一人でも多くの市民に実践していただきたいと強く思います。現在の、平和行政における市民への啓発活動の取り組みについて伺います。

( 回 答 )  
本市では、昭和57年8月5日、全国で12番目、県内で初めて、核兵器廃絶平和都市を宣言いたしました。宣言を行って以来、毎年、広島、長崎へ原爆が投下された8月6日、9日の両日、市内全域に黙とうを呼びかけると共に、秋津公園内「平和の広場」において原爆死没者慰霊および平和祈念式典を行っております。また、市内中高生を中心とした平和市民代表団の被爆地広島市、長崎市への派遣、市内公民館等での核兵器廃絶平和都市宣言記念展の開催、さらには、市内小中学校での被爆体験講話の実施など、今ある平和を未来へと持続していくため、様々な取り組みを行っております。今後も、核兵器廃絶平和都市宣言の趣旨を尊重し、戦争の記憶を風化させず、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを特に若い世代への平和継承事業を引き続き展開してまいります。

( 質 問 )  
習志野市に「平和の鐘」を設置してはどうかと考えますが市の見解を伺います。

( 回 答 )  
現状における各種平和事業に取り組む中で、引き続き、市民の平和意識の醸成を図ってまいりたいと考えております。

## 2. 道路の安全性について

( 質 問 )  
国道14号と都市計画道路3・3・3号藤崎茜浜線が交わる鷺沼1丁目交差点は、国道14号線がへの字に曲がっており、千葉方向から都市計画道路3・3・3号藤崎茜浜線に右折する際に、見通しの

悪い対向車の状況、横断歩道の歩行者、さらに後続車両に注意を払わなければなりません。この鷺沼1丁目交差点の危険性について市はどのような認識か伺います。

( 回 答 )  
国道14号と都市計画道路3・3・3号藤崎茜浜線が交わる鷺沼1丁目交差点は、特に国道14号の曲線がきついため、交差点内を千葉市方面から市役所通り方面へ右折する車両の見通しが悪い状況となっております。右折車線の設置がされていないため、右折車両の滞留によって慢性的な渋滞が見受けられます。このようなことから、当該交差点の改良の必要性は認識しておりますが、抜本的な安全対策を実施するためには、交差点の形状を全体的に見直しを行ない、改良のための用地取得が必要となるため、早期の実施は困難な状況であります。今後は、国道14号を所管する千葉県千葉土木事務所と暫定的な安全対策に向けて協議してまいります。

## 3. 道路(歩道)の防犯性について

( 質 問 )  
県道に面する津田沼商店街の防犯灯の設置についてどのような対策を考えているか伺います。

( 回 答 )  
津田沼商店街、いわゆるワイがや通りにつきましては、津田沼連合町会より、暗い箇所が見受けられることから、防犯灯及び道路照明灯の設置要望書が提出され、このことに伴い、同町会と設置場所等協議を行うとともに、職員による夜間調査を実施いたしました。その結果、設置要望地は、夜間において暗く、歩行者の安全を確保する必要が確認されたこと、また対象となる歩道は、京成津田沼駅に近く、利用者は津田沼にお住いの方のみではなく、国道14号線以南にお住いの方々も多いことから「習志野市防犯灯設置及び維持管理基準」に基づき、本年度中に防犯灯3灯、道路照明灯1灯を新設する予定です。

## 4. 税収を増加させる取り組みについて

( 質 問 )  
持続可能な市民生活の安心・安全なまちづくりの

ため、公共施設再生計画は、必要不可欠だと認識していますが、まち(習志野市)全体の緩やかな再生ビジョンも必要と考えますが、市長はどのように考えているのか伺います。

( 回 答 )  
ハード面では、人口動態の変化により持続可能な行財政運営のための財源確保が課題となる中で、民間活力投入による公共施設再生は、施設の複合化・更新により、その機能の魅力を高めつつ、賑わいを創出し、多くの利用者を呼び込むとともに周辺の地域経済の活性化も見込まれます。このほか、ソフト面における多様な施策の一例として、学校教育の向上は、子ども達の夢の実現を図ることに加えて、将来の社会での生産性向上への寄与が期待され、未来への投資とも言えると考えます。加えて、生涯学習を含めた優れた教育環境の形成は、本市の魅力を高め、定住促進につながることも期待されます。

一方、まちの再生ビジョンの具体例といたしまして、JR津田沼駅周辺地域のまちづくりにつきましては、平成28年3月に策定したJR津田沼駅周辺地域まちづくり検討方針において、当該地域のまちのイメージとして、「いいね、駅近、歩きたいまち」を掲げ、イメージの実現に向けて求められる5つの機能を見出しております。本年度においては、都市機能等の拡充・見直し案の検討に取組むことを予定しております。

( 質 問 )  
今後の「旧庁舎のある跡地の活用」の検討についてどのように考えているのか伺います。

( 回 答 )  
公共施設再生計画では、機能統合により発生した未利用地について、原則、売却又は貸付により、財源化を図ることを基本方針の一つとしております。庁内検討会議である「習志野市公共施設等総合管理計画推進及びPFI検討会議」を中心に検討を進め、庁内各部署に対して今後の利活用について意見聴取を行っているところです。



平成29年 第四回  
習志野市議会 一般質問(抜粋)

## 1. 習志野市定住促進PR動画の放映及びポスター掲示について

( 質 問 )  
習志野市定住促進PR動画の放映及びポスター掲示について伺います。

( 回 答 )  
PR動画につきましては、平成27年度に地方創生先行型の交付金を活用し、本市の魅力スポットを歌詞に盛り込んだオリジナルソングをアニメーションとして制作したもので、平成28年2月に、千葉テレビなど全国22局ネットの音楽番組の中でアニメのエンディングとして放映されたほか、JR京浜東北線・根岸線の電車内の「トレインチャンネル」において放映されました。あわせて、動画共有サービス「ユーチューブ」でも配信しており、更なる周知を図るため、昨年10月には子ども向けダンスレッスン動画を制作し、市立幼稚園、保育所、こども園などで活用しております。

次に、ポスターの掲示につきましては、本市の利便性をアピールする「近(ちか)っ!東京まで28分」という、ナラシド♪の顔の大笑(おおうつ)しを使用したインパクトのあるPRポスターを制作し、平成28年2月にはJR東京駅及び品川駅構内に、今年の3月には、JR総武線各駅停車、横須賀・総武線快速、京葉線の車内に掲示し、本市の認知度の向上と住環境の良さを訴求しました。

## 2. 親元近居住宅取得促進助成金について

( 質 問 )  
親元近居住宅取得促進助成金の申し込み状況について伺います。

( 回 答 )  
親元近居住宅取得促進事業は、住宅の取得を促進するとともに、子育て世帯等の定住による適正な人口構造の確保、あるいは子育てや高齢者支援等で互いに支えあう社会の構築などを目的として、平成27年度から実施しております。助成内容といたしましては、市内に10年以上居住している